

保護者 様

上田市立丸子北中学校
校長 川口 伸哉

令和6年度 学校評価の報告（後期）

日頃より、本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。
さて、1月実施の後期学校評価アンケートでは、保護者の皆様にご協力いただきありがとうございました。
以下に、結果と考察を報告します。
今年度の反省や成果を振り返り、来年度の改善に努めたいと思います。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

1 アンケートの回答(生徒)(A:とてもそう思う B:そう思う C:あまりそう思わない D:そう思わない)

№	評価内容	前 期				後 期				前 期		後 期		
		A	B	C	D	A	B	C	D	A+B	C+D	A+B	C+D	
1	授業にしっかり取り組み、学習内容を理解できている。	32.0%	53.9%	11.4%	2.6%	33%	58%	8%	1%	86%	14%	91%	9%	3-(2)
2	教科の家庭学習や課題を、期日を守って提出し、学習内容の理解ができています。	31.6%	46.1%	19.3%	3.1%	41%	41%	17%	1%	78%	22%	82%	18%	3-(2)
3	自分に任された学級や生徒会の活動を責任をもって行っている。	67.5%	28.9%	2.2%	1.3%	69%	28%	2%	1%	96%	4%	97%	3%	3-(3)
4	自宅では、日頃から学習や睡眠など規則正しい生活で過ごしている。	27.6%	46.9%	21.9%	3.5%	31%	41%	24%	3%	75%	25%	72%	28%	3-(2)
5	合唱では、しっかり歌声を響かせている。	46.5%	44.3%	7.9%	1.3%	48%	42%	9%	1%	91%	9%	90%	10%	
6	部活動(や、自身の校外での活動)に熱心に取り組んでいる。	68.9%	23.7%	5.3%	2.2%	62%	28%	7%	4%	93%	8%	89%	11%	3-(3)
7	学校や地域で、はっきりした声で挨拶することができる。	52.6%	38.6%	7.9%	0.9%	49%	41%	9%	1%	91%	9%	90%	10%	3-(3)
8	自分の将来(進学や就職など)について、考えをもっている。	32.5%	38.6%	21.6%	7.5%	28%	41%	24%	8%	71%	29%	69%	31%	3-(3)
9	心配事や悩みがあるとき、相談できる人や場所がある。	47.8%	36.0%	14.0%	2.2%	49%	37%	13%	2%	84%	16%	85%	15%	3-(4)
10	つらい気持ちの仲間がいるとき、気づかう気持ちをもっている。	56.6%	37.7%	5.3%	0.4%	53%	43%	4%	0%	94%	6%	96%	4%	
11	相手の良さを認め、仲間と温かい気持ちや言動で関わることができる。	52.6%	44.7%	2.2%	0.4%	55%	41%	4%	0%	97%	3%	96%	4%	
12	毎日の清掃に無言で積極的に取り組むことができる。	52.6%	38.2%	7.9%	1.3%	55%	36%	8%	1%	91%	9%	92%	9%	3-(3)
13	地区の清掃や奉仕活動に喜んで取り組める。	24.6%	37.7%	26.3%	11.4%	22%	40%	27%	11%	62%	38%	62%	38%	3-(5)
14	学校に明るい気持ちで登校できている。	40.4%	40.8%	12.3%	6.6%	42%	45%	10%	4%	81%	19%	86%	14%	
15	学校生活は楽しく充実している。	51.8%	37.7%	6.6%	3.9%	52%	40%	6%	2%	90%	11%	92%	8%	

2 アンケートの回答(保護者)(A:とてもそう思う B:そう思う C:あまりそう思わない D:そう思わない E:わからない)

№	評価内容	前 期					後 期					前 期		後 期		
		A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	A+B	C+D	A+B	C+D	
1	我が子の学校生活や授業中の状況をしっかり捉えている。	4.3%	58.0%	28.3%	1.4%	8.0%	7%	54%	25%	7%	8%	62%	30%	61%	31%	3-(2)
2	我が子の家庭学習の取り組み状況をわかっている。	12.3%	59.4%	20.3%	4.3%	3.6%	10%	57%	23%	4%	6%	72%	25%	67%	27%	3-(2)
3	我が子は、学習や睡眠など規則正しい生活で過ごしている。	4.3%	44.9%	37.7%	13.0%	0.0%	5%	42%	38%	16%	1%	49%	51%	46%	54%	3-(2)
4	我が子は、部活動(や、自身の校外での活動)に熱心に取り組んでいる。	46.4%	42.0%	6.5%	3.6%	1.4%	31%	52%	5%	8%	5%	88%	10%	83%	13%	
5	我が子は、明るい表情で学校に登校している。	20.3%	58.0%	17.4%	2.9%	1.4%	17%	58%	14%	9%	2%	78%	20%	76%	23%	
6	我が子は、地区清掃や地域の奉仕活動に喜んで取り組んでいる。	10.1%	39.9%	29.7%	10.1%	10.1%	5%	48%	25%	17%	8%	50%	40%	50%	43%	3-(5)
7	我が子と学校生活の様子についてよく会話する。	27.5%	53.6%	14.6%	2.9%	1.4%	19%	48%	25%	8%	1%	81%	17%	67%	32%	
8	丸子北中の生徒は、学校や地域でしっかりと挨拶している。	13.0%	55.1%	19.6%	5.8%	6.5%	11%	61%	18%	5%	6%	68%	25%	72%	23%	3-(3)
9	丸子北中の授業は、生徒の取り組みやすい工夫がされていると思う。	6.5%	53.6%	11.6%	2.9%	25.4%	5%	59%	13%	1%	23%	60%	15%	63%	14%	3-(2)
10	丸子北中の日課や教育活動は生徒にとって無理のないものになっている。	6.5%	65.2%	10.1%	1.4%	16.7%	3%	70%	8%	4%	15%	72%	12%	73%	12%	
11	丸子北中では将来の目標ももてるような進路学習や相談が行われている。	3.6%	50.0%	13.0%	2.2%	31.2%	3%	50%	19%	5%	23%	54%	15%	54%	23%	3-(3)
12	丸子北中では、参観日・懇談や学年通信などで学校の様子がよく伝わっている。	12.3%	78.3%	5.1%	1.4%	2.9%	13%	70%	10%	3%	5%	91%	7%	83%	13%	
13	丸子北中では生徒に寄り添った指導で、いじめの防止や早期発見に努めていると思う。	7.2%	46.4%	14.6%	5.1%	26.8%	10%	43%	18%	11%	19%	54%	20%	52%	29%	3-(4)
14	丸子北中のPTA活動は参加しやすく、有意義なものになっている。	5.8%	63.0%	9.4%	5.1%	16.7%	6%	53%	21%	5%	15%	69%	15%	59%	27%	3-(5)

3 アンケート結果の考察等

【色分けの見方】

■ A+B(またはC+D)の合計が、後期に大きく(5%以上)減少した項目

■ A+Bの合計が前期後期にわたって低く、課題ととらえる項目

■ 注視すべき内容の数値

(1)全体にかかわって

保護者アンケートについて、紙面による通知に加え、メールでもご案内を送付し、回答をお願いしました。グループフォームでのアンケートを実施して3年目となりましたが、年々回答数の減少が止まりません。多くの保護者の皆様の意見を反映すべく、回答数を伸ばせるように、対応策を考えていきたいと思ひます。(提出への協力、よろしくお願ひ致します。)
後期に、A+B(肯定的回答)の数値が上回った項目は、生徒の回答全15項目中8項目、保護者の回答全14項目中3項目でした。生徒の回答の数値が上回った項目が多くなった要因には、2学期に生徒たちの活躍する行事、学習の成果の発表の場が多くあり、仲間と協力したり支え合ったりし、充実した学校生活を送ることができたことが考えられます。

(2)授業と家庭学習について(生徒の回答1、2、4 保護者の回答9、1~3)

生徒の回答について、前後期を通して肯定的な回答の数値が高いことから、授業に取り組む姿勢、学習内容を理解しようとする姿勢がとも前向きであるということがわかります。保護者の肯定的回答数も、わずかですが向上しました。教師のさらなる授業改善を継続し、生徒の「わかりたい」「学びたい」の気持ちを、次年度も大切にしていきたいです。
生徒の回答の、「家庭学習」については前期から肯定的な回答の数値が上がりました。しかし、「規則正しい生活」について肯定的な回答の数値に減少が見られます。また、保護者の「規則正しい生活」の否定的回答(C+D)が5.4%と半数を超えています。学校や部活動後の家庭学習を含めた家庭での過ごし方について、今後も家庭や学校で話題にし、生徒とともに考えていく必要があると考えます。

(3)進路学習、キャリア教育について(生徒の回答8—保護者の回答11)(生徒の回答3、6、12)(生徒の回答7—保護者の回答8)

進路学習、キャリア教育の項目については、生徒・保護者ともに前期後期を通して他の項目に比べて低い数値となっています。2学年では職場体験学習を行ったり、高校講座学習を行ったりしています。3学年では進路講話や高校での体験学習等、一人一人と向き合った進路指導を行っています。さらに将来の目標をもてるような進路学習につとめていきたいと考えています。
一方、生徒の肯定数値の高い次の項目から本校の良さも見えてきています。昨年度から引き続き項目3(任された活動に責任をもって取り組む)、項目6(部活動や校外活動)、項目12(清掃活動)です。
キャリア教育の目標は、進学及び学力向上にとどまらず、自分の個性や興味・関心と照らして自己実現を図ろうとすることにあります。責任を持って生徒会・学級活動に取り組める姿、自分の興味のある活動に熱心に取り組める姿、清掃活動に熱々と取り組める姿が大変素晴らしいです。この目標に焦点をあてていくことは、改めて今ある生徒のよさを生かしていくことにつながっていきます。
「あいさつ」については、生徒は前期後期ともに9割が肯定的回答をしている一方、保護者は肯定的回答が7割となり、認識にずれが生じています。あいさつは社会教育であり、キャリア教育にもつながります。生徒、保護者、教師が一緒になって、学校や地域でのあいさつを盛り上げていくよう取り組んでまいります。

(4)生徒支援について(生徒の回答9—保護者の回答13)

生徒の肯定的回答は85%で、前期より数値は上がりましたが、保護者はわずかに下がりました。今後の学校生活で、友人関係の悩みや心配事が、成長の糧となるよう、支援したり見守ったりしていくことを大切にしていきたいと考えます。この設問は、肯定的回答よりも否定的回答を大切に考え、生徒たちが困ったとき、悩みを抱えたときに相談できる環境を整えていきます。また、保護者の皆様が相談しやすい学校体制もさらに整えていきたいと考えます。保護者の皆様と、職員間で情報を共有することも大切です。今後もよろしくお願いいたします。

(5)その他(生徒の回答13 保護者の回答6、14)

地区清掃や地域の奉仕活動の数値は、生徒・保護者ともに前期後期の数値に変化が見られませんでした。地域での奉仕活動等が減っている現状があり、学校が主体となって行っている地区生徒会や支部の取り組みについては見直しをしていく時期のように考えます。
PTA活動について、保護者の負担感が大きいことが数値に表れていて注視が必要だと考えていますが、本校のPTA活動は簡略化されてきており、各部の取り組みも、無理のない内容になってきていて考えています。PTAの活動について、説明し、ご理解を得る場を設けることが大事かと考えます。一例として今年度も8月に親子の作業が実施でき、学校が本当に美しく整備されました。おやこ講演会での土屋貴子さんご講演も、中学生の心に響く大変素晴らしいものでした。PTAの大きな力に改めて感謝を申し上げます。生徒にとって必要な活動や支援を継続していくことについて、次年度、保護者の皆様とともに考えていきたいと思ひます。

・自由記述欄につきましては、職員すべてを共有させていただいております。いただいたご意見など改善に向かうよう努めてまいります。個別の回答が必要な方はお申し出ください。
心あたたまる励まし等も頂戴いたしました。ありがとうございます。